

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現場の業務優先で動いていて日時の調整が難しく、行政の職員や利用者家族への参加を呼びかけることができていない	ご家族や行政職員に参加して頂き、多様な意見を取り入れて、グループホームの活動に会議の内容を有効に活用していけるようにする	会議日程の調整の仕方を見直し、利用者や利用者家族の参加を募る。また第三者、行政関係者の参加も見込んでいる。議題についてもっと議論出来るように会議の進行方法を変更する。	6ヶ月
2	35	利用者を巻き込んだ避難訓練が難しく災害時想定どおりに避難できるか不明な事が多い。	利用者と一緒に避難訓練を行ない、問題点や改善すべき事を見つける	各会議で災害時について議題を取りあげてもらい、施設内の連携を強化させるため議論したり役割を明確にしておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。